

科目名 Subject	総合ブライダル学 General Study of Bridal Business			教員名	佐藤美奈子・青木和子	
開講年次	2	開講時期	前期	単位	2単位	
必修／選択	選択	授業形態	講義	時間	30時間	
実践的教育	○					
主な学習効果	知識・技能	主体的行動力	課題解決能力	多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	美しく生きる力を実践できる能力
	○		○	◎	◎	
科目の概要	婚礼の形は歴史と民族的背景および宗教、風習、概念などが相互に関連し形成されている。本科目では、ブライダルの基礎概念を学ぶ上で、特に多様化する現代社会に順応する基礎力（知識）と創造力（実践）を養う。ブライダル産業では様々な消費者ニーズと社会変化に対し、幅広い専門知識と技能を持ち、心のこもったサービスを提供できる人材、環境の整備が求められている。自分で社会の課題を見つける力、課題の背景を想定し考え調べる力、自分なりの解決法を模索する力、プレゼンテーションする力を身に付け、実社会で活躍できる社会人基礎力と、多様な価値観や考え方を理解し受け入れる能力を育てる。また様々な知見を得るために、ブライダルの現場からゲストスピーカーをお呼びする。					
授業方法	対面授業 自己学習による予習と復習が必要である。前半はブライダルの知識習得学習が中心、後半はブライダルに関連する社会課題を「ユニバーサル」「ジェンダー」「地域創生」の3つの視点から一つ選び、調査及び課題解決の手法や提案など新たなブライダルプランを創造しレポート作成。PP、スライドを使用したプレゼンテーションを行う。【感染状況によりオンライン授業に変更となる場合があります。】					
授業の目標	1. 婚礼について（ウエディング、ブライダル）の漠然としたイメージを業務内容や形式を通し細分化して学ぶことで、ウエディング、ブライダルをより明確に把握し、婚礼の意義や美容との関わりを理解できる。 2. 将来婚礼業務に関わることを想定し、インクルーシブ、ジェンダー、など多様化する社会の中で、様々な人への理解を示し、接客のマナーやホスピタリティを自然に身に付け、美容の視点で建設的な企画提案ができる。 3. 本学習がヒントとなり日常にある社会の政策や課題に気づきを起こし、自分で調べ考え意見をまとめ、発表できるようになる。					
時間外学習 （予習・復習）	○検定/アソシエイトブライダルコーディネーター検定 補講1回、検定1回（480分） ○自主学习/予習・復習 テキストからの課題をオンラインで学習し毎回ワークプリントを提出（所要時間はシラバス参照） 各回の予習復習の他に時間外に下記の学習を課します。 ○課外学習/各自のプレゼンテーションレポートのテーマ決定後、休日や余暇を利用して各自テーマに則したブライダル施設を探して見学。（見学は1～2箇所です480分×2程度） ○課題レポート作成、発表のための資料整理や調査等に要する時間は480分程度）					
教科書・教材	教科書	ブライダルコーディネーターテキスト（スタンダード）、BIA公益社団法人日本ブライダル文化振興協会、出版社：BIA公益社団法人日本ブライダル文化振興協会、（2019年）第2版				
	教材	テキストおよび、他プリントなど必要に応じて配布				
	使用設備・備品	筆記用具、総合ブライダル学専用のノートを用意すること				
	参考文献	和装の花嫁と列席者の装いバイブル、ブライダル用語辞典				
評価方法	授業への意欲20%、レポート評価50%・プレゼンテーション30%、					
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。					
学生へのフィードバックの方法	ミニ課題については次回授業時に総括コメントを返します。					
履修上の注意	・課外「ブライダルビューティアカデミー」の受講者は本科目を必ず選択、履修してください。 またABC検定の受験は必須となります。（検定料別途¥2,200（税、認定証、認定バッジ含）） ・履修制限あり（美容着付師およびブライダル関連の資格取得希望者） ・履修の際、講義内容によってPCを使用する。					
本科目履修と関連する資格	資格名	①アソシエイトブライダルコーディネーター（必須） ②フォーマルスペシャリスト・ブロンズライセンス（任意） ③ブライダルアーティスト（課外授業とリンク） ③パーソナルカラーアドバイザー（希望者にディプロマ発行1200円）				

授業計画			
	授業内容	到達目標	時間外学習・備考
第1回	ブライダルの教養1 オリエンテーション 日本の結婚式の歴史と婚礼ビジネスを学ぶ	本科目の概要を知り、結婚式の歴史、婚礼に関わる業務を理解し、チーム業務を関連づけることができる	復習：授業最後に提示したまとめのプリントを実施し、次回授業時に提出（60分） ブライダルの仕事についてまとめる。（60分）
第2回	ブライダルの教養2 婚礼のスタイルと形式の基礎を学ぶ	神前、キリスト、人前式の形式とその意味を知り、婚礼スタイルを理解して説明することができる。	予習：事前課題についての調査（60分） 復習：授業最後に提示したまとめのプリントを実施し、次回授業時に提出（60分）
第3回	ブライダルの教養3 婚礼の慣習と地域に基づく風習を学ぶ	見合い、婚約、結納など古くからの慣習と風習を知識をして学び、地域の伝統と発展の課題を見つけることができる。	予習：事前課題についての調査（60分） 復習：授業最後に提示したまとめのプリントを実施し、次回授業時に提出（60分）
第4回	ブライダルの教養4 ウェディングのドレスコードとブライダルのトレンドを学ぶ	ブライダルファッション（洋装・和装）のアイテムを理解し説明できる。またブライダルのトレンドを調査し、現代に求められる美容テクニックを分析し応用できる。	予習：事前課題についての調査（60分） 復習：授業最後に提示したまとめのプリントを実施し、次回授業時に提出（60分）
第5回	パーソナルカラー1 ゲストスピーカーから、カラーが人に与える効果について色の組み合わせを学ぶ	似合う色を理解し、カラーが人に与える印象の変化に気づくことができる。	予習：授業のテーマについての情報収集。TVや雑誌などから5パターン以上収集し、授業の際の検証資料とする（120分） ＊ゲストスピーカー：C&CIヤマノパーソナルカラー講師
第6回	パーソナルカラー2 ゲストスピーカーから、カラーチャートを利用してカウンセリングの手法の基礎を学ぶ	人の個性、なりたいイメージを引き出す色の力に気づき、美容の実践に応用することができる。	予習：事前課題についての調査（60分） 復習：学習内容を反映し復習用プリントを実施し次回授業時に提出（60分） ＊ゲストスピーカー：C&CIヤマノパーソナルカラー講師
第7回	キャリアデザイン1 ユニバーサルデザインの考察	社会の中の多様性に気が付き、「共存」する社会の仕組みを見つけられるようになる。	予習：事前課題についての調査30分） 復習：授業内容を踏まえ、新聞、ニュース、インターネット等から自分が共感する事例について要点をまとめる。（90分）
第8回	キャリアデザイン2 ジェンダーレスの考察	ダイバーシティの観点から「美しい暮らし」を考え、自分の存在したい社会が予測できるようになる。	予習：事前課題についての調査30分） 復習：授業内容を踏まえ、新聞、ニュース、インターネット等から自分が共感する事例について要点をまとめる。（90分）
第9回	キャリアデザイン3 地域創生の考察	地域と社会を関連づけることができる。もの、事が創るビジネスに目を向けるようになる。	予習：事前課題についての調査30分） 復習：授業内容を踏まえ、新聞、ニュース、インターネット等から自分が共感する事例について要点をまとめる。（90分）
第10回	プレゼンテーション1 作成 課題についての概要を発表する	7-9のキャリアデザインの事例を踏まえ、自分が興味を持つ社会課題について説明ができる。	予習・復習：自分の課題について簡潔に概要をまとめ、次回授業の際に他社と共有できるように準備しておく（120分）
第11回	プレゼンテーション2 作成 グループセッションによる考察	自身の概要を踏まえ、同様の見解を持つ他者と共同し課題のブラッシュアップをすることで、客観的思考による振り返りができる。	予習・復習 自分の課題について情報や意見を精査しプレゼン発表授業以外で課題に取り組む。PP作成のための時間外学習（240分）
第12回	プレゼンテーション3 作成 テーマについての調査を行う	他者の意見から自分の意見を膨らませ、自己の主張をより精査できるようになる。	予習・復習 自分の課題について情報や意見を精査しプレゼン発表授業以外で課題に取り組む。PP作成のための時間外学習（240分）
第13回	プレゼンテーション4 PPによる発表（話すと聴くのパフォーマンスを実践する）	ブライダルの知識を理論的に述べることができる。美容の力が社会に与える影響を明確に説明し説得できる。他者のプレゼンを興味深く聴き質問ができる。	予習：PPのまとめと発表の準備（90分） 復習：各自のパフォーマンスを振り返りまとめる（60分）
第14回	プレゼンテーション5 PPによる発表（話すと聴くのパフォーマンスを実践する）	ブライダルの知識を理論的に述べることができる。美容の力が社会に与える影響を明確に説明し説得できる。他者のプレゼンを興味深く聴き質問ができる。	予習：PPのまとめと発表の準備（90分） 復習：各自のパフォーマンスを振り返りまとめる（60分）
第15回	ブライダルの総合的知基礎知識	ブライダルに関連する業務に必要な理論的知識と実践につながる応用的知識が理解できる。検定に合格する基準を確認できる。	予習：事前課題についての調査（60分） 復習：授業最後に提示したまとめのプリントを実施し、次回授業時に提出（60分）